



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー 第2500地区 第3分区

Asahikawa Morning Rotary Club

2021～22年度 第1303回 例会報告

例会日：2021年12月9日（木）時間：7:30～8:30

RI会長：

シェカール・メータ（インド）

例会場：旭川アートホテル 通常例会

クラブ活動方針 『困難な今だからこそ』 クラブ会長：井上雄樹・幹事 飯塚 達夫

2500地区ガバナー

ロータリーの素晴らしさを伝えましょう

漆崎 隆（釧路ベイ RC）

会長挨拶 井上雄樹 2021・12・9

みなさん、おはようございます。先週の土日に家族で登別温泉に泊まってきました。新しい旅のスタイルという割引制度を使ってかなり安く泊まることができました。新しい旅のスタイルはもう終わってしまいましたけども、道民割の方はまだ使えますので、皆さんも使ってみてはどうでしょうか。登別温泉に向かう途中の白老でインターチェンジを降りまして、国立アイヌ民族博物館、ウポポイに行って来ました。今は感染対策のため事前にネットで日時指定をした入場券を買っておく必要があります。さすがに国立の施設だけあって、素晴らしい施設でした。小さい湖のほりにあるのですが、周りの景観ともマッチしていて、暖かい日だったら、外でのんびりするだけでもいいようなそんな空間でした。博物館の展示物もアイヌ民族のかつての暮らしや和人による抑圧の歴史など、現代のアイヌの血を引く人たちのことなどよくわかる展示で見応えがありました。いろいろな体験ができるコーナーもありましたので、子供連れでも楽しめるのではないかなと思います。

北海道に住んでいる者としては、一度は見に行ってみるべき施設ではないかなと思います。

それでは、本日もよろしくお願ひいたします。



会務報告

- ・本日はございません。

委員会報告

前期を振り返ってクラブ協議会

クラブ管理運営委員会

ZOOM 併用の例会開催、食事への配慮等、飯塚幹事を初め皆様のご協力によりクラブ運営がされていることに感謝申し上げます。

会員の時間等で、会員間相互の理解・共有が深まっていると感じております。

また、来週は久しぶりのクリスマスパーティーとなります。親睦委員会の方々にはご苦勞をお掛けしておりますが、引き続きよろしく願いいたします。

クラブ管理運営委員会 委員長 大久保昌宣

会員組織委員会

会員組織委員会と致しましては 宮永会員増強委員長と石川会員研修委員長にはご尽力いただいております。何と言いましても今は会員増強です。次年度モーニング 30 周年を迎えるにあたって景気づけるには新入会員は欠かせません。起業して間もない会社でも会費や例会の来やすさ等を今後も皆さんと検討していきたいと



思っております。前に宮永委員長より会員増強のチーム分けがありました。少しずつ前進していただければと思います。



希望者または興味がある（環境や地域の取り組み）がいらっしやいましたら是非ご紹介して頂きたいと思っております。また会員研修委員会と致しましては後期例会プログラムに会員研修会を組み、新入会員さん中心に研修 をして行きたいと考えておりますのでご協力の程よろしくお願い致します。以上で簡単ではございますが会員組織委員会の前期 振り返りとさせていただきます。ありがとうございました

会員組織委員会 委員長 木村和哉

広報 IT 委員会

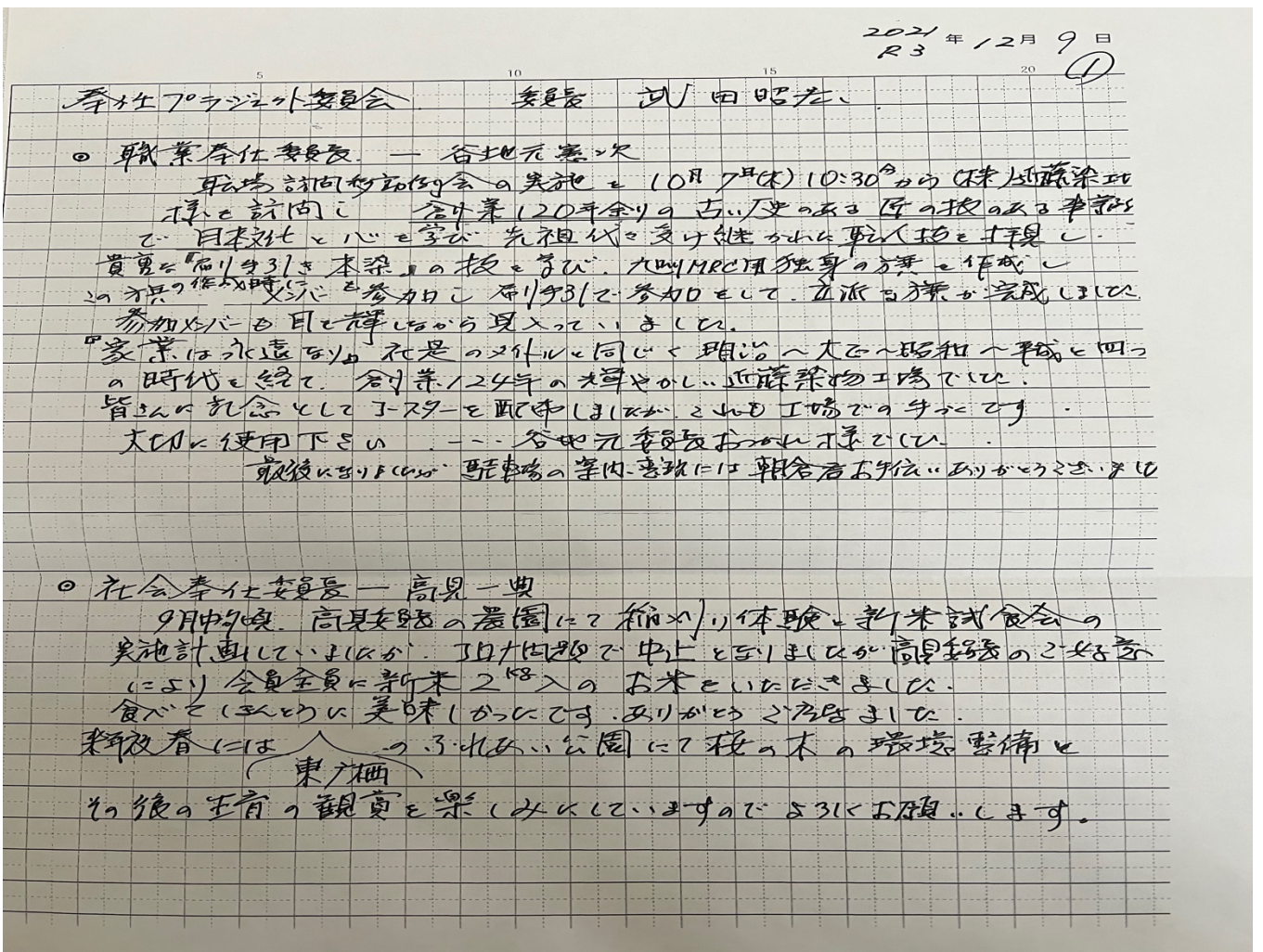
広報 IT 委員会より前期を振り返ってご報告させていただきます。まず広報 IT 委員会の目的はロータリーを一般の人々に広め、ロータリーのプログラムへの理解、評価を高めロータリーの好ましいイメージづくりを推進するという役割をもって行動します。また、メディア、地域のリーダー、プログラムの受益者、ボランティア、寄付提供者を対象に広報を行い、ロータリーへの理解を得るための広報活動がロータリーの目標を達成するための有効な施策である事をロータリアンに周知させます。以上のことを目的としたうえで、今年度より省力化、また環境保護のためにもペーパーレス化を

実施させて頂きました。会員様方のご理解あって現在のところ問題なく広報を作成させて頂いております。

しかしながら、MRC ホームページ、SNS、フェイスブック等の広報活動をメインにと目標を掲げて参りましたが、当初の目的より発信が遅れておりますことをお詫び申し上げます。後期に関しても、より身近に多くの若者たちがロータリー活動に興味を持てるような機会を作り、ロータリーの魅力を伝えていこうと思っております。以上広報 IT 委員会前期のご報告となります。ありがとうございました。

広報 IT 委員会 委員長 朝倉直博

奉仕プロジェクト委員会



平成 2022 年 12 月 9 日
R3 (2)

国際奉仕委員長 - 竹澤

9月 ZOOM 例会にて竹澤委員より国際奉仕についてのスピーチ有り。概要ですが

- ① 国際奉仕とは歴史的経緯あり
- ② 国際奉仕には四つの分野があります。
 - ① 国際奉仕には世界社会奉仕活動
 - ② 国際レベルの教育 & 文化活動
 - ③ 特別月間を推進
 - ④ 国際的召命の四つの分野があります。

特に世界社会奉仕活動の要件としては

- ① 70カ国以上の人道奉仕活動であること
- ② 2カ国以上のロータリーが関与すること
- ③ 70カ国以上は2の内いずれか1カ国で実施されること

以上3項目の全てが必須となります。

この70カ国以上の原資は資金調達ですが、まずロータリー個人やクラブが提供しなければなりません。ロータリー財団から国際財団活動資金 (NFI) 又ロータリー財団から地区に提供される地区財団活動資金 (DFI) と地区補助金 (DSG) を利用することも可能です。

特に持筆すべき国際奉仕活動ですが、国際間の理解と親善と平和を推進するとの目的で

二度にわたる世界大戦を経て平和を願うロタリーは1945年(昭和20年)に及利カ合衆国 国務省から露清を凌ぐ4749名が国連憲章の原案作成に参加したと知られています。これはロータリーの歴史の中でも持筆すべき国際奉仕活動でしょう。

青少年奉仕委員会 委員 竹澤陽一

青少年奉仕委員会として長期に継続できる奉仕活動の取り組みとして工業高等専門学校等の研究開発等の支援、協力、サポートを提案してました。

今年3月に行われた北海道経済産業局主催の、若い世代に旭川でのビジネス創出や起業促進を図るイベントで高専より三人のグループがヒートショック防止についてのアイデアを出し、製品化に向けて取り組んでいました。

高専のある春光台地区において私の施設を含む三施設も協力し、ヒアリング等を重ねてきましたが、現在は一時中断しております。と同時に高齢者施設におけるニーズ勉強会を行う予定でいますのでまた動きがあり次第、ご報告いたします。



奉仕プロジェクト委員会 委員長 武田昭宏

ロータリー財団・米山推進委員会

ロータリー財団と米山推進委員会は、ロータリー財団委員会に嵯城俊明委員長、米山記念奨学会に坂本信一委員長のもと、世界への理解、国際間の親善、そして世界平和への一助となるべく、前期の活動をして参りました。

10月には米山奨学会寄付として 1万円×20名=計20万円の個人寄付又 年次寄付1000円×20名=計2万円をすでに送金済。

11月にはロータリー財団に20名の寄付金額合計392,800円を送付済です。



皆様のご理解とお力添えのもと、十分な寄付金を送金することが出来ました。

いずれも世界の人道的教育的プログラムに活かされております。

引き続きみな様のご協力の程よろしくお願い申し上げます

ロータリー財団・米山推進委員会 委員長 竹村陽子

* 旭川モーニングRC 出席報告 *

* 本日の出席 第 1303 回 例会 総員 20 名
12 月 9 日分 出席 18 名 出席率 90.00%

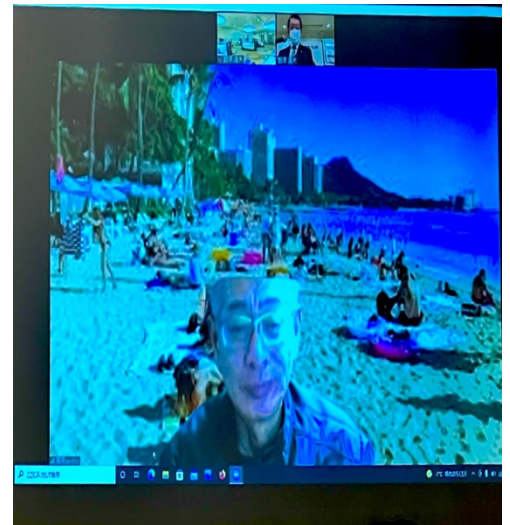
* 修正出席率 第 1299 回 例会 総員 20 名
11 月 11 日分 出席 19 名 出席率 95 %

* ビジター ございません

* ゲスト ございません

* メークアップ 11/23 大久保昌宣 (地区補助金セミナー)
11/28 石川千賀男・河崎高麗男 (地区 RLI
パート 1)

12/9 分 ニコニコ 2,000 円



↑ ZOOM 参加中の
高見会員

ニコニコ BOX

私もついに 60 才を過ぎて 20 年になりました。早いものです。誕生祝いを頂きましてありがとう御座いました。

竹澤 元男

2,000 円